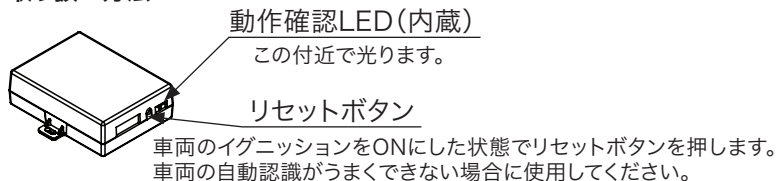


取付に関する説明

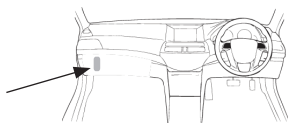
■取り扱い方法



■取り付け方法

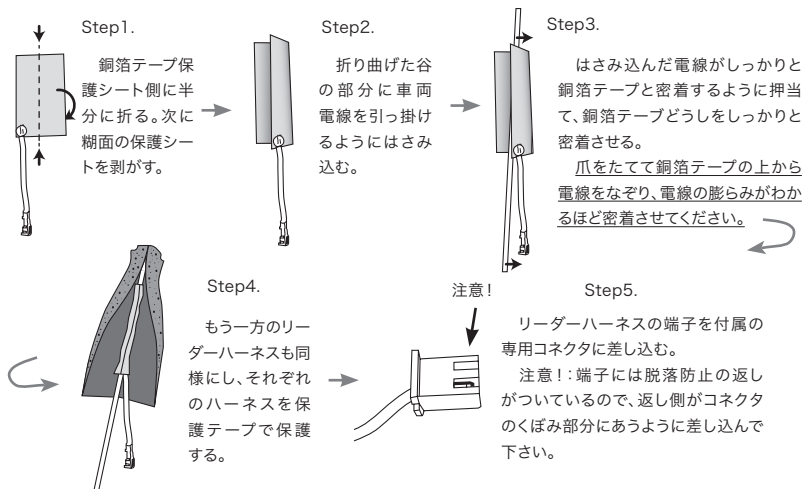
1. 機器の接続場所

ほとんどの車両で接続作業は助手席グローブボックス裏で行います。



2. リーダーハーネスの取付 ※重要 作業の前に必ず動画をご覧ください。

リーダーハーネスを別紙車種別の配線資料に従って取り付けます。
リーダーハーネスを取り付ける車両側の電線は2本ありますので、それぞれの電線に対して下記手順を繰り返してください。
※各電線をはさんだ銅箔テープは絶対に互いが触れないようにしてください。
保護用クッションテープは必ず電線1本に対して1枚を使用してください。
※リーダーハーネスに極性はありません。



※ 予備のリーダーハーネスをご入用の場合には品番;VCI-CTをお買い求めください。

取付に関する説明

3. メインハーネスの取付

メインハーネスを車両電線に接続します。メインハーネスの各電線色の接続先は次の通りです。

赤 … ACCもしくはイグニッション 白 … (-) ドアロック
黒/白 … ボディアース 黄 … (-) ドアアンロック

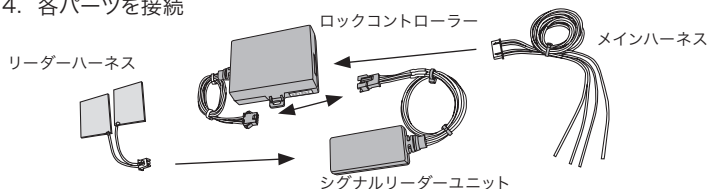
※ 電線の接続には必ずネジタップを使用してください。

※ 主要な車両の接続先は同梱資料を参照してください。記載の無い車両についてはお問い合わせください

※ プリウス、CH-R以外の車両では白、黄色線に付いている端子を切り落として使用してください。

※ プリウスα、カローラ用ハーネスはオプションです。

4. 各パーツを接続



5. 初期登録作業

Step1: 本製品を車両別接続先資料(別資料)に従って車両に接続する。

Step2: 車両のイグニッションをONにする(内部LEDが点滅を開始)。

Step3: 本製品内蔵のブザーが鳴り、LEDが点灯して登録完了。

重要!

上記取付手順でイグニッションはLEDが点灯状態になるまでは絶対にオフしないでください。

本製品はアクセサリ電源を主電源として使用していますので、初期登録中にイグニッションをオフすると初期登録作業が正常に終了できなくなります。

製品が正常に動作しない場合にはイグニッションON中またはエンジン始動中に動作確認LEDが点滅するまでリセットボタンを押してください。LEDの点滅が点灯に変われば、正常な動作を開始します。

6. 取付作業完了後の動作確認

Step1: すべてのドアを閉めます。

Step2: 車両のイグニッションをONまたはエンジンを始動します。

Step3: シフトレバーを「R」または「D」ポジションにします。

Step4: 集中ドアロックスイッチを使ってドアをロックします。

Step5: シフトレバーを「P」ポジションにします。

すべてのドアがアンロックされれば正常です。

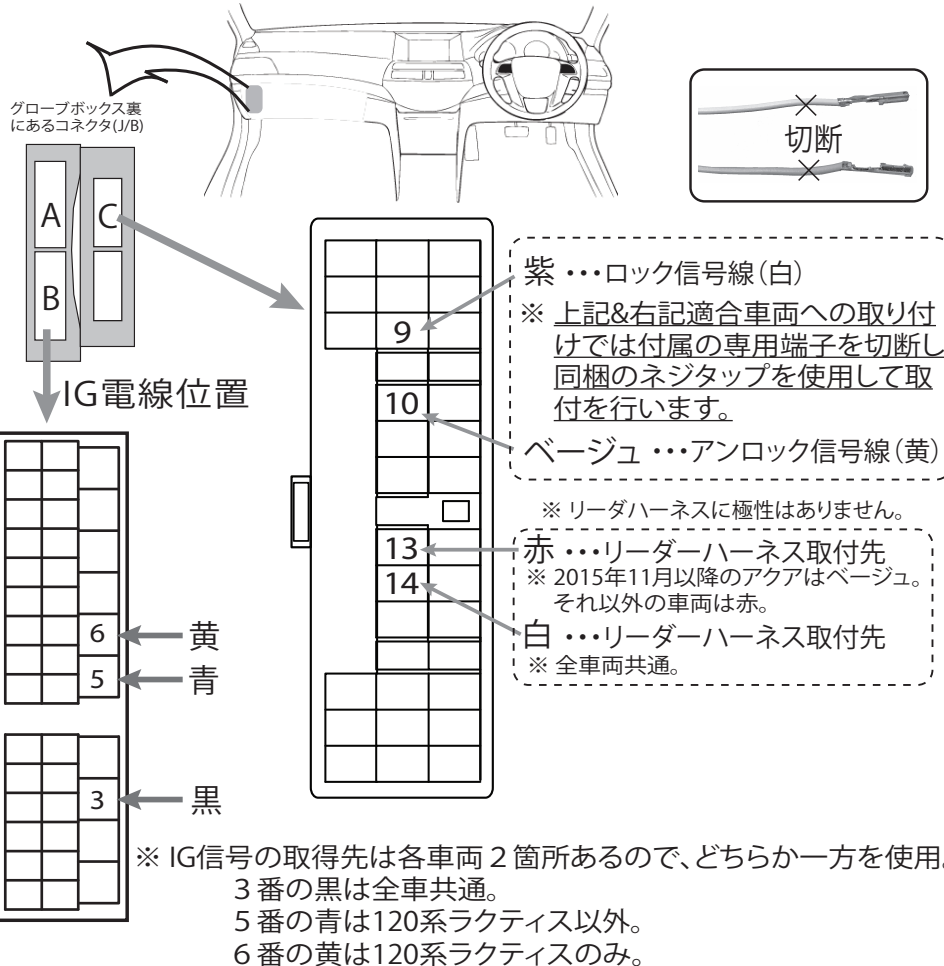
車種別接続先資料 (SL90TG)

- ※ 電線の接続作業は必ずエンジンを停止した状態で行ってください。
- ※ リーダーハーネスの取付方法およびネジタップ使用方法はQRコードリンク先を参照してください。
- ※ それ以外の電線の接続には必ず付属のネジタップを使用してください。

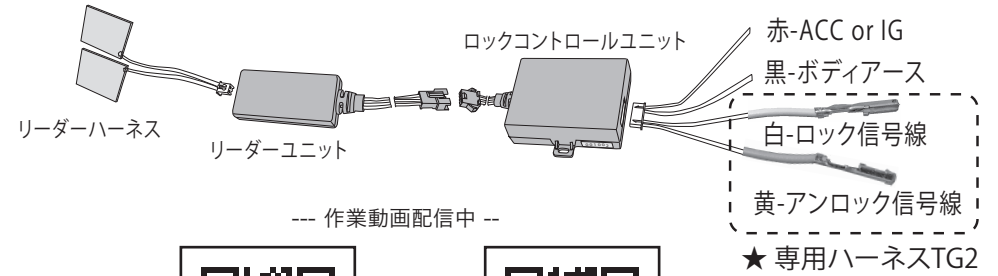
適合車両:

AQUA 10系、 AQUA 10系、 PORTE 140系、 RACTIS 120系、 SPADE 140系、 VITZ 130系
(~2015年11月) (2015年11月~)

★ 専用ハーネスTG2に付属している専用ターミナルを切断して接続します。



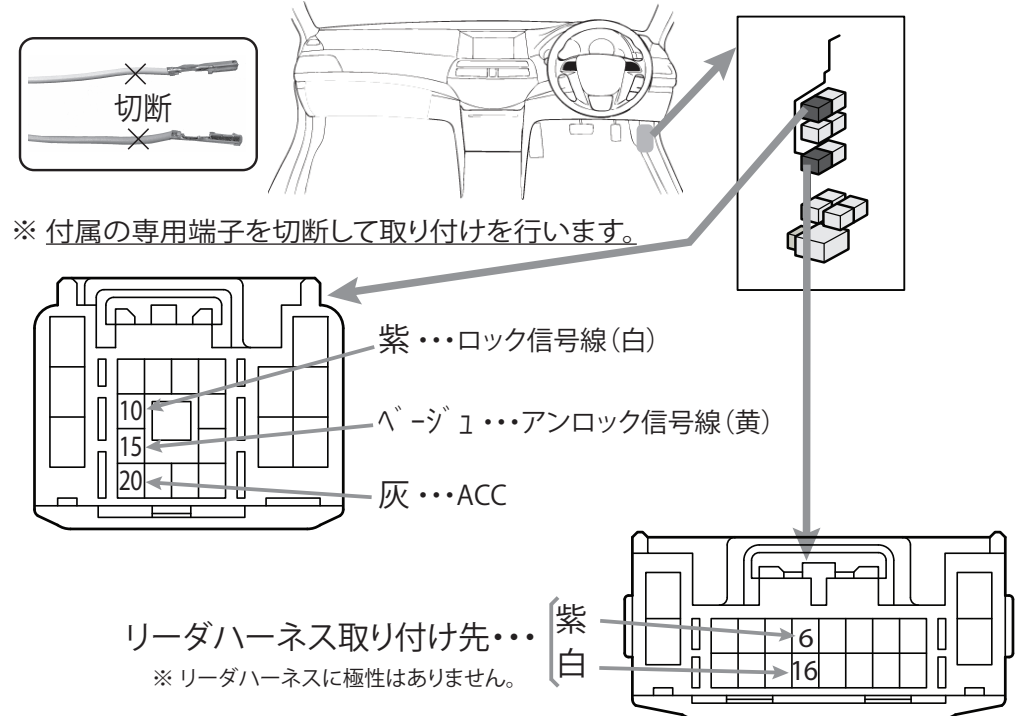
※ 各電線の接続先は下表を参照



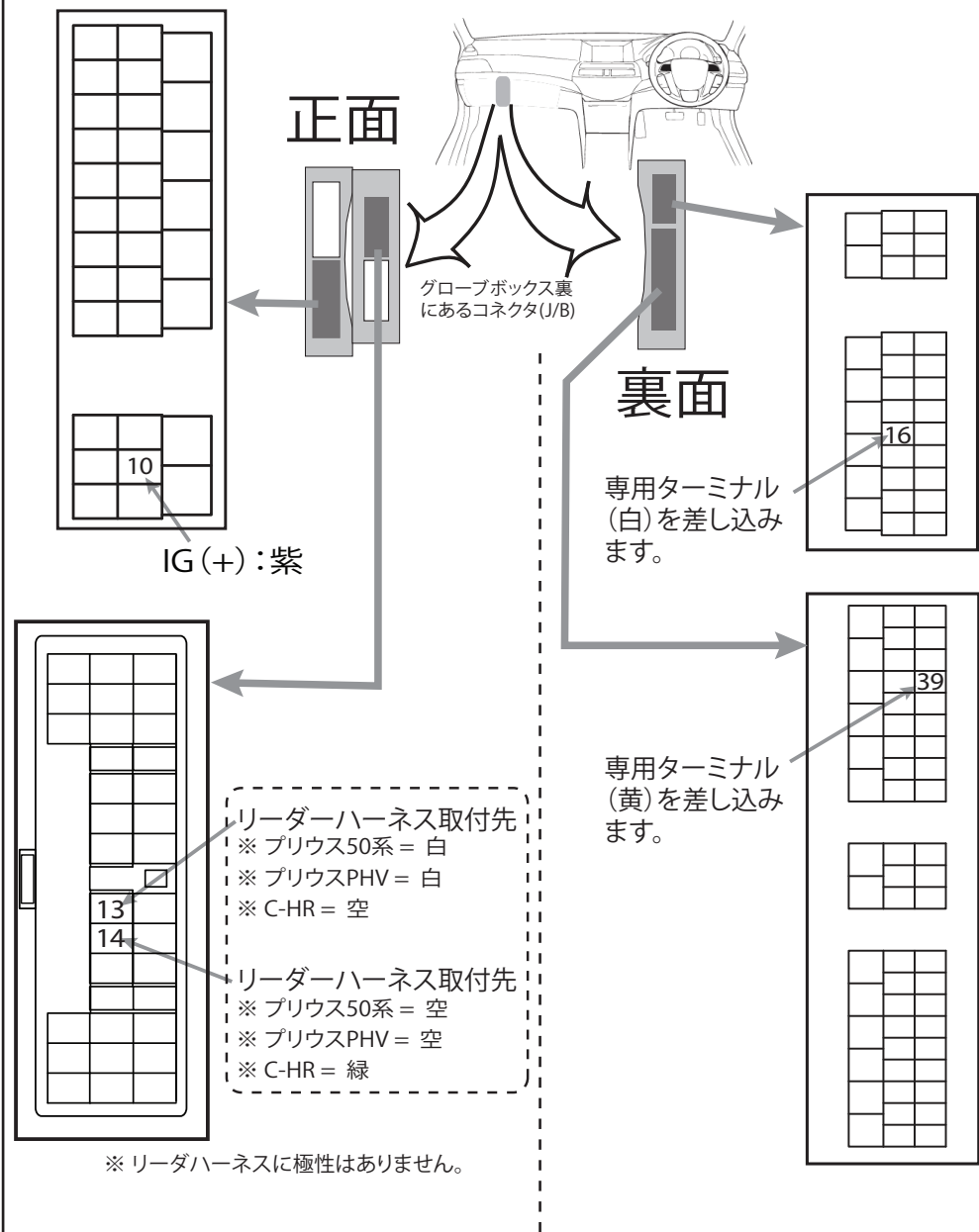
※ 電線の接続が完了したら取り扱い説明書各ハーネスの接続へ進んでください。

適合車両: シエンタHV 170系、シエンタ 170系

★ 専用ハーネスTG2に付属している専用ターミナルを切断して接続します。



★ 専用ハーネスTG2に付属している専用ターミナルを接続します。
 適合車両： PRIUS50系、 C-HR 10系および50系、 PRIUS PHV 52系、



★ オプションハーネスTG4を使用します。
 適合車両： PRIUSα 40系、 カローラ 160系、 オーリス 180系、

